

○委員長（道畑 克雄）

- ・ 開会宣告
- ・ 議題の確認

---

1 調査事件

(1) 水産振興について

○委員長（道畑 克雄）

- ・ 議題宣告
- ・ 本件に関しては、前回の委員会において、調査事件とすることを確認し、調査に際してはある程度項目を絞り込んだ上で、調査に入ることとしていた。

また、本市の水産業の現状および課題を把握するため、6月7日付けで正副調製資料を配付している。

- ・ お手元の資料で、本市の漁業の現況について見ると、漁業経営体数については、2ページの3、(1)地域別・階層別漁業経営体数のとおり、平成15年から平成25年までの10年間で24.5パーセント減少している。

また、漁業経営体の規模については3ページの(2)漁獲金額別経営体のとおり、漁獲金額300万円未満の経営体が全体の約40パーセントを占めている。

また、11ページの(3)主要魚種の生産額の推移のとおり、近年の海洋環境の変化等が原因と考えられるが、主要魚種のうちスルメイカ、サケ、スケトウダラ、ホッケ、ミズダコの生産額が減少傾向にある一方、暖流系の魚であるがブリの生産額がこの5年間で大幅に伸びている。

正副としては、今後も水産業を本市の基幹産業と位置付けた場合、海洋環境の変化に対応し、いかに生産性を保ち、将来にわたって持続可能な漁業経営を確立していくかが課題であると考ええる。

よって海洋環境の変化等、様々な要因により今後においても漁業生産量の好転は見込みにくいことから、生産性を保ち、持続可能な漁業経営を確立していくため、養殖や種苗放流事業などの「つくり育てる漁業の推進」について当委員会の調査項目としてはどうかと考えるが、いかがか。

○阿部 善一委員

- ・ 現状は記載されているからわかるけど、課題の部分が何もなくて、現状だけではないのかなと思う。課題の部分はどこ探しても私には見当たらない。それともう一つは、世界の海がどうなっているか、あるいは日本の海がどうなっているか、いろんなところでデータは公表されている。そういうものをしっかりと頭のなかにいれておかなければ、今後の水産振興というのはどう図ったらいいかということもなかなか出てこないのではないのかと、いわゆるうわべだけの話になってしまう。従って、そういう資料、権威ある団体が世界に向かって発信しているので、今度何か資料をつくる時には、そういう資料も入れれば、もう少し具体性が出てくるし、それでなければ、せっかく一生懸命つくってくれたが、塩気が足りないかなという感じがする。

○藤井 辰吉委員

- ・ 養殖等々で生産の体制を堅調にという感じで、今回課題として口頭で委員長から発言があったが、

以前阿部委員から、口頭であった出荷調整とか、要するに収入の安定という意味での、漁業のシステムの向上とか、そっちのほうは今回の調査には絡んでこないかなと。もし無理そうであれば外してもいいと思うが、結構そこが大事なかなと。当然、漁獲をあげないといけないので、漁だとか、養殖というものがもともとあったうえで売り上げが出るわけだが、出荷調整という季節ごとの出荷のシステムと言ってしまえば、距離的なものも含めてだが、距離的な運搬を可能にするシステムとかも、もし余裕があれば調査して、全体的に収入に結びつくまで調査したほうがいいのではと感じている。

○委員長（道畑 克雄）

- ・ 他にご意見あるか。

○阿部 善一委員

- ・ 私が言っているのはこの現状についてのことだから。将来的なことはまだ言っていないから。

○委員長（道畑 克雄）

- ・ 今、阿部委員と藤井委員とお話をいただいたが、まず資料のほうの話をすると、あとで申し上げようとも思っていたが、皆さんのほうで資料を読んでいただいて例えばこういうところを知りたいとか、もう少しこういったところどうなっているかというようなことがあれば、私のほうで集約させていただいて、例えば担当部局に来てもらって、もう少し説明をしてもらうだとか、今現状こうなってますとか、そういったことをお話をしてもらって、ということもやれるかなと思っていた。だから藤井委員が言われたような部分、うちの水産業に当てはめた場合に、出荷の部分についてはこういう現状になっています、例えば課題ということで、もう少しこういったところが改良されればというふうに思ってますみたいな話も含めてあるのかもしれないし、そういったことも含めて聞いたうえで、私のほうから先ほど、つくり育てる漁業の推進という部分を調査課題にしたらどうでしょうかということで、皆さんにお諮りしたが、それはそれで押さえていただきつつ、御両名から出された部分もさらに現状だとか押さえるということを含めての意味で、もう少し情報というか、皆さんにお知らせするような形をとっていくということは可能かと思うので、正副としてはそういう作業はさせていただきたいと思うが、よろしいか。（「はい」の声あり）
- ・ それでは、つくり育てる漁業の推進ということの一つの案として提示させていただいて、そのうえで特段ご異議がなければ、その方向性ということで確認させていただきながら、今御両名から話があった件も対応させていただくということで。この水産の資料について、皆さん、ご覧になったと思うんですが、ボリュームあるんですが、今、阿部委員とか藤井委員から出されたようなことでもうちょっとこういうこと少し知りたいということがあれば正副で集約をしてというふうに思いますので、今日なかなか聞いて、今日答えるということにはなりませんので、それはこちらのほうにおっしゃっていただいて、取りまとめしたうえで、必要があれば先ほど申し上げたように、担当部局にも来てもらって説明をもらうということにしたいと思うがよろしいか。（「はい」の声あり）

○阿部 善一委員

- ・ いろいろな魚種で、生産額が落ちてるが、その背景には何があるかということも書かなければ、現状ということにはならない。それ書いてなくて、漁獲が下がったということしか書いてなくて、なぜ下がっているかという根本問題をきちんととらえなければ、そういう意味では私はまだまだだと、もう少し付け加えてほしいなということだ。

○委員長（道畑 克雄）

- ・ 先ほど申し上げたことでよろしいか。今日聞いて、それをすぐ答えるという持ち合わせが今ありませんので、そのように集約をさせていただいてということで、次回のときにでも、皆さんから出された部分について、情報を提供できるようなかたちをとればという形にしたいと思うが、取り扱いを含めてこちらに御一任いただきたいと思うのでよろしく願います。
- ・ 調査事件は先ほど申し上げたことでの方向性ということで今日は確認をさせていただいて、さらに皆さんから声があった分、それから今後もう少しこういうことにということがありましたら、それを正副のほうに言っていただいて対応をしていくという扱いにしたいと思います。
- ・ ただ来年度から、新たに水産振興計画の策定も理事者側で既に準備も進めていると伺っておりますので、そうした計画編成の時期なども委員会としても勘案して、精力的に調査をしていかなければならないのかなど、頻度の問題だとか、作業の内容というか、調査の内容もやっていくということできくと、頻繁にやらなければならない場面もあるかもわからないので、ご協力をお願いしたいと思う。
- ・ それでは閉会中の継続調査事件として扱うことにしなければ調査できなくなるので、ご相談だが、今、出された部分の追加の情報を提供するとかそうしたことについては対応していくのは勿論だが、今、事務局に聞いたら、手続的には具体的に、水産振興についてというだけではなくて、そのなかで何をやるかということまで手続的にはとらなければならないという話だったので、一応方向性として先ほど申し上げたつくり育てる漁業についてをあげさせていただくということでよろしいか。（「異議なし」の声あり）
- ・ その点について閉会中の継続調査事件とすることでよろしいか。（「異議なし」の声あり）
- ・ 再度お諮りをさせていただくが、ただいま決定をした継続調査事件については調査の趣旨、目的を踏まえた理由をもって、議長に申し出たいと思うがご異議あるか。（「異議なし」の声あり）
- ・ その他、本件について各委員から発言あるか。

○阿部 善一委員

- ・ 先ほど委員長からもあったように、これあまり時間がない中で精力的にやらなければならないので、当然つくり育てる漁業とか、さまざま先進的に取り組んでいる地域が函館以外たくさんあるので、そういうところの視察もなるべく早めに設定していただきたいと思う。

○委員長（道畑 克雄）

- ・ 鋭意努力させていただく。
- ・ 議題終結宣言

---

2 その他

○委員長（道畑 克雄）

- ・ 私から1点申し上げる。

前回の委員協議会で阿部委員からお話のありました、建築基準法で定める用途地域である第1種、第2種低層住居専用地域および工業専用地域における買い物弱者対策としてのコンビニエンスストア等の出店規制を緩和する政府の方針について国からの通知等内容を確認したいとの件ですが、都市建設部に確認したところ、6月2日に閣議決定されているところだが、国から自治体を通して具体的な内

容についてまだ示されていないとのことでありますので、示された段階で、扱いについて改めてご相談させていただきたいと思うのでよろしくお願いします。

- ・ 一つ確認をし忘れた。1の調査事件の関係は別途、資料を調整のうえ配付をするということもあるのでよろしくお願いします。
- ・ その他、各委員から何か発言あるか。（「なし」の声あり）
- ・ 散会宣告

午前10時29分散会